

感染防止安全計画

1. 開催概要 ※「感染防止策チェックリスト」の開催概要の添付でも可

イベント名	室内楽コンサートシリーズ vol.6 平山晶子 with シュターミッツ・カルテット(http://clanago.com)	
出演者・チーム等	Pf: 平山晶子 Vn: インジツフ・パズデラ、ヨゼフ・ケクラ Va: ヤン・ピエルシカ Vc: ペトル・ヘイニー	
開催日時	令和4年 10月 30日 (14時 00分 ~ 16時 00分)	
開催会場	電気文化会館ザ・コンサートホール (https://www.denkibunka-kaikan.jp/)	
会場所在地	〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄二丁目2番5号	
主催者	有限会社 クラシック名古屋	
所在地	名古屋市中区正木4丁目8番7号	
連絡先	052-678-5310	
収容率 (上限) いずれかを選択	大声なしで開催	
	<input type="checkbox"/> ①収容定員あり 100%	<input checked="" type="checkbox"/> ②収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催	
	<input type="checkbox"/> ③収容定員あり <input type="checkbox"/> 大声なしのエリア:100% 大声ありのエリア:50%	<input type="checkbox"/> ④収容定員なし 大声なしのエリア: <input type="checkbox"/> 人と人が触れ合わない程度の間隔 大声ありのエリア: 十分な人と人との間隔(最低1m)
収容定員	396人(注)	—
参加人数	250人(注)	
対象者全員検査の実施	<input type="checkbox"/> 緊急事態措置区域: 人数上限10,000人を収容定員まで緩和	
その他特記事項		

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

(注) 収容率(上限)において、③を選択した場合は、「大声あり」と「大声なし」のエリアの区分ごとの収容定員・参加人数を記載すること。

2. 具体的な対策

1. イベント参加者の感染対策

(1) 感染経路に応じた感染対策

① 飛沫感染対策

<チェック項目>

適切なマスク(不織布マスクを推奨。以下同じ。)の正しい着用の周知・徹底

イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部)におけるイベント参加者間の適切な距離の確保

(「大声あり」、「大声なし」のエリアを区分して開催する場合、上記対策に加えて、)

大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保

大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施

<具体的な対策>

(1) マスクを着用しない者や大声を出す者(大声なしの場合)に対する個別注意等の具体的方法の検討・実施

②エアロゾル感染対策

<チェック項目>

- 機械換気による常時換気又は窓開け換気
 - 必要な換気量（一人当たり換気量 30 m³/時を目安）を確保するため、二酸化炭素濃度を概ね 1,000ppm 以下を目安（二酸化炭素濃度測定器の活用が効果的）
 - 機械換気が設置されていない場合の窓開け換気は、可能な範囲で 2 方向の窓開け
 - 機械換気、窓開け換気ともに、相対湿度の目安は 40-70%
 - 屋外開催は除く
- 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】
- イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

<具体的な対策>

- （1）施設の設備に応じた換気
- （2）マスクの着用及び距離の確保については、①飛沫感染対策の対策例を参照

③接触感染対策

<チェック項目>

- イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施
- イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

<具体的な対策>

- （1）具体的な手洗場、アルコール等の手指消毒液の設置場所、準備個数等の検討・実施
- （2）アナウンス等による手洗・手指消毒の呼びかけ
- （3）距離の確保については、①飛沫感染対策の対策例を参照

④ 飲食時の感染対策

<チェック項目>

- 上記（１）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事中以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知

<具体的な対策>

アナウンス等による飲食時の感染対策の呼びかけ

⑤ イベント前の感染対策

<チェック項目>

- 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ

<具体的な対策>

発熱等の症状がある者の参加自粛を促すことができるキャンセルポリシーの整備

⑥ 感染拡大防止策

<チェック項目>

- イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起

<具体的な対策>

感染者が発生した旨のHP等を活用した参加者への迅速な周知

2. 出演者やスタッフの感染対策

⑦出演者やスタッフの感染対策

<チェック項目>

- ☑出演者やスタッフによる、練習時・本番等における上記（1）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
- ☑舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に感染させないための対策の実施

<具体的な対策>

- （1）日常から行う出演者やスタッフの感染対策の実施
- （2）健康アプリの活用等による健康管理
- （3）出演者やスタッフの必要に応じた検査の実施
- （4）発熱等の症状がある者は出演・練習を控える